

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はんざわ体操アカデミー		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 11 月 20 日		～ 令和 6 年 12 月 20 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44名	(回答者数) 38名
○従業者評価実施期間	令和 6 年 9 月 20 日		～ 令和 6 年 10 月 10 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名 (項目により「わからない」と回答した職員がいます)
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 1 月		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	大きな体育館があるため、天候等に左右されず活動の幅を広げることができます	体操教室で使用している体育館なので、運動機能を高めるには最適な環境となっています 体育館には大きなトランポリンやタンブリングトランポリンが設置されており、体感機能が強化されます 体操だけにこだわらず、大きなフロアではボール遊びや鬼ごっこなどをして活動の幅を広げています	児童がより楽しく意欲的に来所できるように、様々なイベント等を支援内容へ盛り込んでいきます
2	基本的には集団活動をメインとしていますが、児童や保護者のニーズに合わせて、個別療育や多様な活動内容を考え支援しています	個別支援計画や支援プログラムをもとに、活動内容を日々検討しています。そのなかで、児童一人一人が自己選択できるようにしています 保護者とは積極的に会話をし情報共有しながら、児童への適切な支援に努めています	他事業所や他機関との連携を図りながら情報共有、情報提供をして頂き、より一層良い支援を行っていきます
3	土曜日や日曜日、祝日、学校長期休暇に際しては、お昼ご飯を無料で提供しています 平日も含め、おやつについても無料提供させていただいています	簡単なメニューではありますが、毎回同じようなメニューにはならないように、メニューを工夫しています 少しでも児童たちに喜んでもらえるよう、児童たちが好むメニューを考えています アレルギーに関しては、保護者へ確認を取りながら十分に注意して、提供をしています	児童たちと一緒に調理する機会を設けられるよう検討しています 調理の楽しさや食育としての学びを実感してもらいたいです

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現状第三者による外部評価を行っていません	保護者以外の第三者に評価をしてもらう機会が特にありません	第三者委員の方や行政機関等に評価して頂く機会を持てるように、職員全体で話し合います 外部評価を受ける事で、業務改善・支援向上に努めます
2	他事業所や他機関との連携が少ないと感じています	児童の支援を最優先としているため、連携(会議、話し合い等)の時間を、他事業所と合わせる事が困難です	他事業所等との情報共有が支援の向上や見直しに繋がることもあるので、職員全体で連携時間を確保出来るよう、計画的なスケジュールを立てて取り組みをしていきます
3	送迎の人員が少なく送迎範囲が手稲区内のみとなっていることや、曜日によっては決まった学校にしかお迎えが行けない為、新規の受け入れが難しい場合があります	現状の職員数で、人員配置をしっかりと行った上、送迎範囲を増やす事が困難と感じています	新規の受け入れがより柔軟に行えるように、人員増加に努めます 送迎担当の職員を検討しています